



本校の教育課程について

令和2年度 七飯町立七重小学校 学校力向上実践発表会

令和2年9月11日

私たちの使命とは・・・

日々実践・日々具現・日々深化

子どもの変容（成長）

めざす状態にすること



教育課程編成①

『安全・安心・安定』の学校づくり

『持続可能な七小文化』の確立

本校の重点教育目標

めざす子どもの姿

「わかる・できる・つかえる」子ども



教育課程編成①

全職員で

児童の実態

成長(強み)

課題(弱み)

要因の検討

育まれてきた資質・能力

育まれてこなかった資質・能力

授業で身に付ける + 発揮できる場 + 力を高め合える仲間

簡潔に

明確に

重点教育目標

「わかる・できる・つかえる」子ども

具体実践の精度をあげる



教育課程編成①

【検証・改善サイクル】

ファクトに基づいたより有効性の高いものへ

共通の目標

「相違」(ちがい) のある実践

「創意」(創造性) が光る実践

「総意」(ワンチーム) となる学校



教育課程編成①

子どもの姿で変容を語る、
それが七小です。



教育課程編成①

「個」を最大限に生かすチームの更なる向上の先にあるもの…

学校力向上

学校力3年目「ラストイヤー」のチーム力

「新たな」七小スタイルのスタートライン

全スタッフで「包括的な学校改善」の推進



教育課程編成②

3つの学校パッケージ

アウトプット

いきわたらせる

「力」を発揮させる学校づくり

確かな「力」を育成する学校づくり

「力」を高め合える仲間がいる学校づくり

安全・安心・安定





令和2年度

学校経営グランドデザイン

七飯町立七重小学校



道教委指定 令和2年度 学校力向上に関する総合実践校

教育理念

七重で学び 七飯で育つ

やがて七飯を創り，七飯を担う人になる。

めざす教師像

「同僚性と協働性，専門性と経験」

日々学び合い，磨き合い，高め合い

- ① 児童と共に歩む 教師
- ② 食欲に自己研鑽に励み，
専門性と人間性を高める 教師
- ③ 児童・保護者・同僚から信頼される 教師

めざす学校像

「一人一人が輝く学校」

誰ひとりとして取り残さない

- ① 『安全・安心・安定』の最優先
- ② 『持続可能な七小文化』の確立

- ① 子ども……安全な行きたい学校
- ② 保護者……安心な通わせたい学校
- ③ 教職員……働きがいのある学校
- ④ 地域住民……応援・参加したい学校

テーマ

学校教育目標

- ◎ 深く考える子ども
- ◎ 明るく思いやりのある子ども
- ◎ 丈夫でたくましい子ども

めざす子ども像

重点教育目標

「わかる・できる・つかえる」子どもの育成

子どもの姿で変容を語れる学校。それが七小。

共通の目標に向かう「相違」ある実践と「創意」が光る実践が「総意」となる学校，「対話」，「個」を最大限に生かすチームのさらなる向上の先に…



◎「力」を発揮させる 学校づくり

- ◆ 「①そろえる」目的意識の明確化..
 - ・日々の効果的な指導支援と工夫改善..
 - ・実態に沿った「力」の育成と向上..
 - ・子どもの「めざす姿」の具現化..
 - ・1年後の到達点へ毎日具現化..

■「わかる・できる」全員実感

(カリキュラム・マネジメント)..

- ①お子さんは学習内容が定着している..
- ・【NPJ】教育課程の短期評価改善サイクルの..
機能強化、即時改善..
- ・「何ができるようになるのか」の..
明確化..

■「わかる・できる」を「つかえる」に

(カリキュラム・マネジメント)..

- ②お子さんは、学校(授業)でわかったことやできるよう..
になったことをすすんで生かしている..
- ・実態に沿った「力」の育成(基礎基本)..
- ・身に付けた「力」の発揮(アウトプット)..
- ・情報活用能力の育成(総合的な学習の時間)..

■特別活動の充実①

③お子さんは、自分で決めたことをやり遂げようとして..
いる..

- ・委員会活動、クラブ活動、学校行事等で身..
に付けた「力」を発揮..

■「きらり★いのち」の充実

④学校は、性に関する知識が正しく身に付くように指導..
している..

- ・「性に関する指導」の実施(全学年)..
- ・自己調整能力、生きる力の育成..

※この他、 ■食育活動の推進..

◎確かな「力」を育成する 学校づくり

- ◆ 「②見せる」..
 - ・「わかるうとする、できるようになるう」..
とする授業改善..
- ◆ 「③徹底する」..
 - ・授業の精度をあげる(七小UDスタイル)..
 - ・研究成果「七小スタイルドブック」(算数・道徳)..
→各教科の授業改善へつなげる..
 - ・生徒指導3機能を生かした授業改善..

■読解力の向上

⑤お子さんは、書かれている文章を正しく読む力が向..
上している..

- ・授業チェックシートの活用..
- ・朝学習への読解プリントの位置付け..
- ・説明文単元への言語活動の設定..

■問題解決能力の向上 (算数)

⑥お子さんは算数の学力(問題解決能力)が向上している..

- ・七小スタイル(学習過程の共通化、ノート指導等)..
の算数全時間の導入..
- ・ターゲット単元の少人数学習実施..
- ・授業チェックシートの活用..

■身に付ける「力」の明確化

UDを取り入れた授業展開

⑦学校は、わかりやすい授業に取り組んでいる..

【今年度の3つのパッケージ】..

- 1 授業のUD(ユニバーサルデザイン)化..
- 2 使える(発揮する)場の意識化..
- 3 個人、学年による意識化..



■体育の授業改善

⑧お子さんは運動や体育の授業を楽しみにしている..

- ・目標と振り返り、教え合い・認め合い、対話..
- ・単元に合わせた準備体操と多様な場づくり..

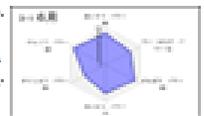
◎「力」を高め含める仲間がいる 学級・学年・学校づくり

- ◆ 「④見つける」… 一対一の“対話”..
 - ・一体感と達成感を実感できる教室..
 - ・一人一人の心に向き合う学級..
- ◆ 共通部分を確実に「そろえる」..
- ◆ 「支持的風土」のある教室..
 - ・教室は安心できる、表現できる場所..
- ◆ 「自己指導能力」の向上..
 - ・危険に対する知識・技術・意識..

■特別活動の充実②

⑨学校は、協動的な活動を通し、よりよい学校生活を..
築いている..

- ・【NPU】学級活動を学年活動にも拡充..
 - ・対話、合意形成、意志..
決定の場..
 - ・協動的に学級・学年づ..
くりに参加する態度..



■生活環境の安心・安定化

⑩お子さんは楽しく学校に通っている..

- ・共通部分を確実に「そろえる」..
- ・定期アンケート「学校のルール」評価..

■自己有用感の育成・向上

⑪お子さんは、人の役に立つ、人に認められる経験を..
している..

- ・意図的、計画的な異学年交流..
- ・ソーシャルスキルトレー..
ニングを用いた集団づくり..

※この他、..

- 相手意識の向上..
- 無言清掃..
- チャレンジなわとび..



安全・安心・安定のために

「環境は最大の支援」・・・低刺激な学校

UDをいきわたらせること

一人一人が見通しがもてる

個別最適化への一歩

特別支援教育の視点を土台とした学校運営・教育活動を展開する基盤となる本校の研究

安全・安心・安定



確かな力を育成するために

学校として「そろえ」「徹底」すること

取組を全職員にいきわたらせること

児童を取り残さない＝学びの“確実な”保証

私たちの優先順位1位は授業。その精度あげること。

時間対効果 = 業務改善を着実に遂行

確かな力の育成



スキルアップと確実な人材育成

いつでも、どこでも、だれとでも

「学び合い、磨き合い、高め合う」

同僚性と協働性

組織力

個の力の最大化

よくするために、何か増やすのではなく、何かを減らす

スキルアップと育成



本校の職員室【3月】

職員室の大リニューアルをしました



直線的&一方向の職員室…対話が限定的。

本校の職員室【4月～現在】

働き方改革…帰宅時刻は昨年度よりも「早く」



学年団&ブロック, 総務を一元化…対話・創造性up



これからの学校

× ウィズ コロナだからできない…

○ ウィズ コロナだからこそできること

これまでの取組＝教育課程の見直し

児童と教職員、「一人一人が輝く学校」

資質・能力の向上



「評価」を重視

短期評価（1か月）

教育課程評価会議（NPJ）

学力向上委員会（GKI）

分掌部会

C A P
（評価）（改善）（計画）

全体共有 → 「まず行動・まず実践」

「評価」を重視

4つの評価＝カリキュラム評価

1 自己評価(児童・保護者・教職員アンケート)

2 教育課程評価(分掌の重点取組の評価)

3 学年経営評価

4 外部評価(学校運営協議会による評価)

多角的に評価

中間評価サイクルの循環





令和2年度

学校教育計画

七飯町立七重小学校



七重小学校の保護者の皆様・地域の皆様

道教委指定 令和2年度 学校力向上に関する総合実践校

この教育計画は、保護者の皆様に今年度本校が重点とする取組をお知らせし、ご理解いただくためのものです。

この計画をもとに年2回、Web アンケートを実施致します。ご家庭でのご協力をお願い致します。

※1回目は9月を予定。

学校教育目標

- ◎ 深く考える子ども
- ◎ 明るく思いやりのある子ども
- ◎ 丈夫でたくましい子ども

重点教育目標

- 「わかる・できる・つかえる」子どもの育成

やる気スイッチ ON!

七重で学び 七飯で育つ

その子どもたちはやがて七飯を創り、七飯を担う人になる。

2020(令和2)年6月2日発行

「力」を發揮させる学校づくり

- ◎ 子どもが学習で身に付けた「力」を様々な教育活動で發揮できるように努めます。

■ 「わかる・できる」全員実感

教職員による教育課程の短期的な評価改善を行い、「何ができるようにするのか」(基礎基本の定着)を明確にした教育活動を進めます。

★アンケート1：お子さんは、学習内容が定着している。

■ 「わかる・できる」を「つかえる」に

身に付けた「力」を發揮(アウトプット)するために必要な教育活動を実施します。

★アンケート2：お子さんは、学校(授業)でわかったことやできるようになったことをすすんで生かしている。

■ 特別活動の充実①

身に付けた「力」を学級活動や委員会活動、クラブ活動、学校行事等で發揮できるようにします。

★アンケート3：お子さんは、自分で決めたことをやり遂げようとしている。

■ きらり★いのち (性に関する指導) の充実

性に関する指導(全学年)を通して、知識や技能を身に付け、自己調整能力や生きる力につなげます。

★アンケート4：学校は、性に関する知識が正しく身に付くように指導している。

※この他、■食育活動の推進にも取り組みます。

★アンケート5：学校給食や食に関する指導の充実が図られている。



学校教育計画

本校教育のめざす方向性の明確化と共有

- ・ 予めアンケート項目を伝える
- ・ Google フォーム の活用

めざす子どもの姿への変容につなげる

本校の教育課程の実現 = 学校改善につなげる

協働による学校運営の推進につなげる



やる気スイッチ オン!



ありがとうございました

わかる 🏆 できる 🏆 つかえる

子どもの育成

